

ICTで 授業 をDX！

学年 小学校5年 教科 体育 など

Jamboardで作戦を考え、交流し、実践しよう！

使用するアプリケーション等

- ・ Google Classroom
- ・ Google Jamboard

単元・題材 ボール運動・ゴール型（バスケットボール）

本時の目標 ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができるようにする。（思考力、判断力、表現力等）

ICTを活用することで できること

- ・ Google Jamboardを使用することで、動かしながら交流することができる。
- ・ 矢印だけでなく、文字も書き込むことで、チームメイトに自分の考えが伝わりやすくなる。
- ・ 交流後に作戦を修正することが容易にできる。

DX前（ICTを使っていなかった頃は・・・）

1 導入

- ① 前時までのワークシートを見て、これまでの作戦を振り返る。
上手いかなかった例を挙げ、今日の課題として改善して取り組むことを伝える。

2 展開

- めあて **スペースを上手く使い、パスを受けてシュートを打とう。**
- ①自分のワークシート（作戦カード）に、スペースを生かした動きを書く。
 - ② 各チームで考えを交流し、チームで実践する作戦を選ぶ。
●チーム用の作戦カードを配り、選んだ作戦を書く。
 - ③ 各チームに分かれて、作戦の動きを練習する。
●実際に動いて練習する。
●チームの実態に合っていない作戦だと感じたら、動きを修正する。
 - ④練習試合を行う。
●考えた作戦を実行する。

3 まとめ

- ①練習試合の内容を振り返り、作戦が上手いだったか意見を交流する。
●自分のワークシートに振り返りを書く。

DX!

DX後（赤字はICT活用場面）

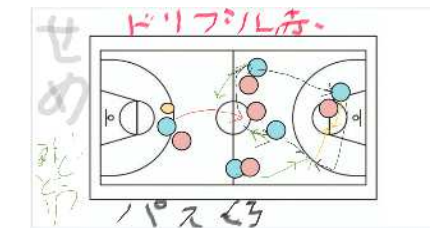
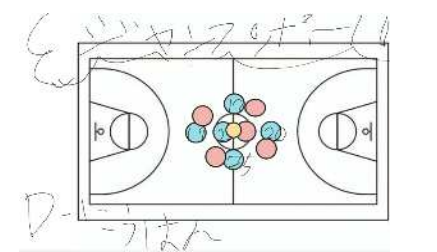
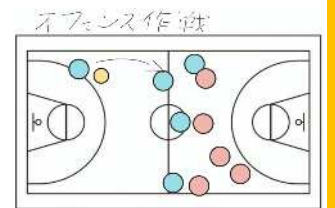
1 導入

- ① 前時までの端末による振り返りを見て、上手いかなかった動きの原因について考えさせる。
● 前時に使用したGoogleJamboardの画像を見せ、意見を出し合った内容を思い出させる。

2 展開

めあて **スペースを上手く使い、パスを受けてシュートを打とう。**

- ① GoogleClassroomでGoogleJamboardを配布する。
● 自分のGoogleJamboardに、スペースを生かした動きを書かせる。
● 矢印や文字を使い、チームメイトに伝わりやすく書くように伝える。
- ② 各チームで考えを交流し、チームで実践する作戦を選ぶ。
● 自分の考えた作戦をGoogleJamboardの画面を見せ合いながら説明する。
● 画面で動きを見せ合いながら実際の動きのイメージをふくらませておく。
- ③ 各チームに分かれて、作戦の動きを練習する。
● 実際に動いて練習する。
● チームの実態に合っていない作戦だと感じたら、GoogleJamboardで確認しながら動きを修正する。
- ④ 練習試合を行う。
● 考えた作戦を実行する。



↑ 児童の考えた作戦。一例。

3 まとめ

- ① 練習試合の内容を振り返り、作戦が上手いだったか意見を交流する。
● 「こうすればよかった」「ここは失敗だった」という点を、GoogleJamboardに赤字などで分かりやすく書き加えさせる。
- ② 振り返りを行う。
● 紙のワークシートに振り返りを文章で書く。
● 本時で使ったGoogle JamboardをGoogle Classroomに提出する。

授業者から（成果・課題・留意点）

- ・ 選手を丸の図で表し、それを動かすことで、視覚的に分かりやすく自分の考えを伝えることができた。
- ・ 操作に不慣れな児童は、紙の作戦カードに書くよりも時間がかかってしまった。
また、しっかりと考えをもっている、上手くGoogle Jamboardで表現できない児童も見受けられた。
- ・ 評価をする際にデータ管理がしやすく、児童一人一人の考えを確認しやすくなった。